

# 令和3年度 第3学年学級経営案

担任 欠野 衣里子

【学校教育目標】 豊かな人間力をもち、未来をひらく子どもの育成  
～やさしく かしこく たくましい 西津を愛する子～

## 【学級の実態】

児童数 男子17名・女子18名 計35名

- ・比較的落ち着いて学習や集団行動ができる集団である。
- ・係や当番活動に意欲的で、進んで活動する。
- ・授業では積極的に発表する児童が多いが、語彙力や文章の読み書きに個人差が大きい。
- ・話を聞くことより話すほうが苦手で、緊張してしまい、挨拶や発表の音が小さい児童が多い。

## 【担任のねがい】

- ・学校や学級の約束やルールをしっかり守り、周りのことを考えられる児童に。
- ・失敗をこわがらず、前向きに考え、あきらめず努力する子・苦手なことにも挑戦する児童に。
- ・自分を大切にし、相手を理解し、認め合える温かい学級に。

## 【学年目標】

# ちょうせんし、えがおで協力 3年生

## 学級経営の努力点

### 【人間性豊かな子】

- ・気持ちのよいあいさつ、返事の徹底を図る。
- ・話し合い、みんなで取り組む経験を積ませ、協力することの素晴らしさを体感させ、仲間意識や思いやりの心を育む。
- ・当番、係活動等を通して、自己有用感や自尊感情を育て、学級の居心地がよいと感じるようにする。
- ・新聞記事や友達の表現から言葉の力を磨く。

### 【自ら考え、学び合う子】

- ・3S学習を活用し、児童の一人調べを軸に他者との交流を通して、訊く・話す・自分の考えを持つ・自分の言葉で発言することを目指す。
- ・ペア・グループ学習を取り入れて、児童が話し合いによって学びが深められる授業を目指す。
- ・児童のノートやふり返りをもとに、児童の理解度を把握するとともに、ドリルタイムやICTを活用し、基礎基本の定着を図る。

### 【心身ともに健康な子】

- ・持久走・なわとびなどの行事や学級活動に対して自分の目標をもたせて取り組ませる。また、ふり返りを通して自己の成長に気づかせ、達成感が感じられるようにする。
- ・ノーメディアウィークや調理活動のねらいを家庭と共有し、連携しながら、自らよりよい生活習慣について考え、実践する機会を設ける。

### 【ふるさと大好き子】

- ・社会科やいさりび学習を中心に、地域の文化や伝統を知ることを通して、地域に親しみを持ち、地域を大事にしようとする気持ちを育てる。
- ・シルバーカフェの訪問や社会科での見学など、地域の人とふれあう機会をもち、身の周りの多くの方の支えに感謝する態度を養う。

- 【その他】
- ・早期発見、早期対応を心がけ、児童や保護者との信頼関係を築く。
  - ・学年だよりや懇談会などで、児童の様子や担任の考えを保護者に伝え、連携を図る。